

報道関係者各位

2021年8月18日

株式会社イード

(東証マザーズ：コード6038)

**イード、ジゴワッツと共同開発の「バーチャルキー」
ガーデュが提供するレンタカー運用管理システム「RAC+」と連携
非対面非接触のレンタカーサービス「+FistDrive」として提供開始**

「iid 5G Mobility」でモビリティ革命への貢献を目指す株式会社イード（本社：東京都中野区、代表取締役：宮川 洋）と、デバイス開発と認証技術に強みを持つ株式会社ジゴワッツ（本社：東京都中央区、代表取締役：柴田 知輝、以下 ジゴワッツ）が共同でビジネス開発を行っているスマホがクルマの鍵になる後付型自動車用スマートロック「バーチャルキー」が、株式会社ガーデュ（本社：神奈川県横浜市、代表取締役：城戸光久）が手掛けるレンタカー運用/管理システム「RAC+」との連携により、非対面非接触で運用できるレンタカーサービス「+FistDrive」（プラス ファストドライブ）として提供を開始します。

The logo consists of the text 'RAC' in a blue, sans-serif font, followed by a large blue plus sign '+', and then 'FD' in a large, bold, blue, italicized sans-serif font.The logo features a white key icon on the left, followed by the Japanese text 'バーチャルキー' (Virtual Key) in white, bold, sans-serif font, all contained within a black rectangular background.

「+FistDrive」サービスは、スマホをクルマの鍵にする「バーチャルキー」アプリと連携することでレンタカー管理における必要な人的リソースを大幅に軽減することを可能にします。同時間帯に集中しがちなレンタカーの貸出業務を減らし、ユーザーには待ち時間を極限まで減らしたストレスのないレンタカーの出発を実現します。また、帰着業務では営業時間を過ぎたお客様の対応のための残業を無くす無人返却にも対応いたします。

「+FistDrive」は「RAC+」のお客様にとっては車両ごとにオプション設定できるサービスのため、通常窓口貸出しとのハイブリッド運用が可能で、出発時は無人で、帰着時は有人で傷チェックを

行うなどレンタカー業者様の業態に合わせたフレキシブルな対応が可能です。また、「RAC+」の顧客管理機能と組み合わせることでセクションした優良顧客のみへのプレミアムサービスの構築も容易となります。

■「+FistDrive (プラス ファストドライブ)」の特徴

1. ハイブリッド

「バーチャルキー」車両だけでなく、「バーチャルキー」を利用しない車両やスマートキーに対応していない車両も「RAC+」で一元運用/管理できます

2. フレキシブル

出発は無人で行い、車両チェックが必要な帰着は有人で行うなど、導入店が任意で運用できます。

3. セクション

リピータや優良顧客のみ「バーチャルキー」を利用してもらうなど、顧客区分を設定したプレミアムサービスの提供ができます。



■提供時期

2021年9月(予定)

※提供後も継続的に機能/仕様のアップデートを実施します。

※国産車のみ、輸入車については2021年11月(予定)

■オプション利用料

車載器作成費用：88,000円(税込)/台

初期費用：11,000円(税込)/店舗

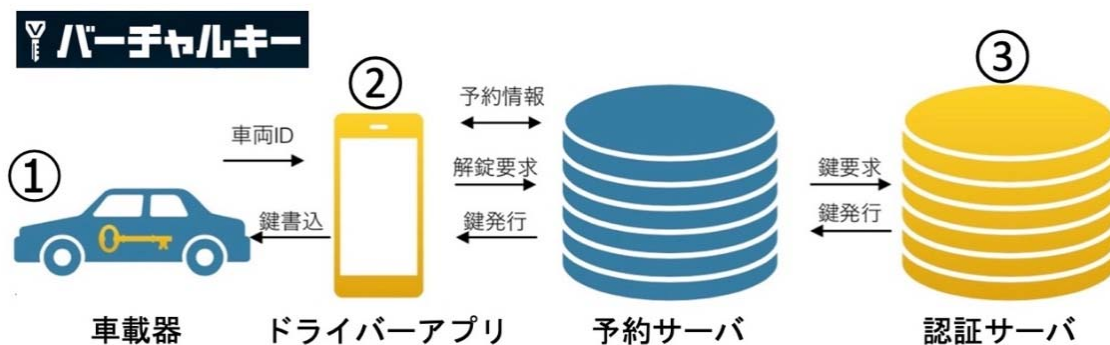
月額費用：11,000円(税込)/台

■ 「RAC+」について

「RAC+」は独自開発のクラウドセキュア環境にデータベースを構築し、それを共用することで、ローコストと高セキュリティを実現した、高機能、高効率なレンタカー運用/管理システム「RAC」の上位バージョンです。「RAC」は提供開始からの8年で、セキュリティ要件の厳しい外資系会社から、あまり意識されない業者様まで、延べ1,000店舗以上でご利用いただいております。

■ 「バーチャルキー」 (<https://virtualkey.jp/>) について

「バーチャルキー」は、ジゴワッツの特許技術を用いた自動車の鍵をスマートフォンに置き換えるスマートロックシステムです。ジゴワッツの認証基盤技術「JigoAuth」を利用した認証サーバ(③)とスマートフォンアプリ(②)および専用車載器(①)により構成されます。自動車の鍵の解錠・施錠のみならず、プッシュスタートボタンの有効化・無効化操作が可能です。



バーチャルキー車載器

「バーチャルキー」は、これまでの実績としてスマートバリュー「Patto」を使ったスズキディーラーの試乗車などのカーシェア化や、NTT 東日本の社用車を休日にカーシェア化する株式会社 NTT ル・パルク「ノッテッテ」、マンション住民に向けた EV カーシェアを提供する九州電力株式会社「weev」、福井県が取り組む「嶺南スマートエネルギーエリアプロジェクト」のカーシェアにも使われています。他にも「バーチャルキー」は、レンタカーの24時間非対面貸出しを実現したバリューートープ株式会社「オールタイムレンタカー」や中古車販売におけるローンの可能性を広げる株式会

社 IDOM「ガリバースマートローン」、Jリーグ湘南ベルマーレホームタウン住民の方を中心に提供する「ベルマーレカーシェア」、J-net レンタリースが運営する「J ネットレンタカー」の実証実験、J-ウィングレンタリースが運営する非接触非対面の「スカイレンタカー・スマートサービス」、奈良先端科学技術大学院大学におけるブロックチェーンを活用したカーシェアリング実験システム「持続可能モビリティ社会システム運用実験」でもご利用いただいております。

■株式会社ジゴワッツについて

電気自動車用普通充電器の開発、IoT 製品群向け非同期認証システムなどの認証および課金システムの開発を手掛けています。

■「iid 5G Mobility」について

「iid 5G Mobility」は、2017年夏より、モビリティ革命を支援するアクセラレーターとして、この領域で新たに立ち上がるベンチャー企業や、この領域で新たな取り組みを行う企業に対し、情報支援、事業開発支援、マーケティング支援、商品・サービス開発支援、資金調達支援などを行うことを目的とした取り組みを行っています。

これまで、ジゴワッツとの業務提携による「バーチャルキー」開発のほか、レイ・フロンティア株式会社との位置情報ソリューション「モビリティ・フロンティア」の共同開発、ナイル株式会社との業務提携による個人向け車両サブスクリプション「定額カルモくん」の展開、キャンピングカー株式会社の「キャンピングカーレンタル事業」、ロボットスタート株式会社との「車両向けAI音声コンパニオン調査」など、進化する自動車ビジネスが「サービスとしての移動」である「MaaS」に推移し拡大する流れを捉えてパートナーとの関係を深めています。

また、MaaS関連企業を幅広く紹介するためのセミナーの定期開催や、国内外の20以上のイベントからCASE/MaaSの最新情報を中心としたレポート講演の販売、モビリティ関連の海外視察企画などの関連事業も推進してまいりました。

「iid 5G Mobility」では、今後も新しいモビリティ・スマートサービスを発掘・支援、更に資本業務提携などを実施することで、新たな事業機会を捉え、非連続的な成長を目指してまいります。

■本リリースに関するお問合せ

社長室 担当：三浦

URL：https://www.iid.co.jp/contact/vitrualkey_contact.html

■取材などのお問合せ： 広報担当

URL：https://www.iid.co.jp/contact/pr_contact.html